

平成30年度 施政方針

平成30年かすみがうら市議会第1回定例会において、坪井市長が平成30年度の市政運営に対する施策概要を述べました。
 今回は、平成30年度のまちづくりへの取り組みを紹介します。(抜粋)
 図 政策経営課(千代田庁舎)

自然の恵みを享受できる
 まちづくり

自然の保全と地域資源の有効活用
 平成30年度は、本県で23年ぶり2回目となる世界湖沼会議が開催されます。本会議を迎えるにあたり本市では「霞ヶ浦の豊かな生態系と共存するかすみがうら」をテーマにしたサテライト事業を開設します。

また、世界湖沼会議の機運醸成を図る交流イベントやシンポジウムを展開し、霞ヶ浦や水環境の関心を高めていきます。

新エネルギーの利活用

家庭用燃料電池システムや定置用リチウムイオン蓄電システム補助を行い、災害時に備えた安心な生活につながる自立・分散型エネルギー設備の導入促進を図ります。

また、電気自動車や急速充電器の導入を進め、環境問題に対する取り組み姿勢を示し、地域普及を促進していきます。

雨水排水対策

近年の局地的豪雨による浸水被害が発生していることから、水路や管路の対策を行い、安心安全なまちづくりに取り組めます。

快適な住環境の整備

人と自然が共生する緑豊かな都市環境の充実を図るため、公園や緑地の適正配置に努めます。また、市民の皆さんや市民団体との協働をより一層深め、景観の向上や過ごしやすいまちづくりを進めます。

空家対策

空家等実態調査の成果を踏まえ、空家等対策協議会などにおいて有効な対策計画を策定していきます。

ごみ処理・生活排水対策

長期的・総合的視点から循環型社会の形成に向けて、計画的なごみおよび生活排水の適正な処理を推進していきます。

産業の振興で活力あふれる
 まちづくり

地域産業の振興

産地を支える担い手の確保に向けて、経営感覚に優れた経営体の育成や新規就農の促進、さらには地域活性化DMO推進事業による農産品の付加価値化に取り組んでいきます。

川洪水浸水想定区域における水防訓練や水害ハザードマップの作成に取り組めます。

健康で思いやりをもって暮らせるまちづくり

子育てのしやすい環境づくり

安心して子育てを行うことができるよう妊婦教室の開催、不育治療や男性を対象とした不妊治療の支援、乳幼児健康診査、健康相談などを通じて産前・産後のケアから子育てまで総合的な支援を行います。

健康づくりの拠点の整備

生活習慣病の改善のため志筑地域4カ所をモデル地区に認定し、生活習慣改善事業を展開します。また、平成32年度の供用開始に向け、「仮称」かすみがうら市ウエルネス「プラザ」の基本設計を進めています。健康増進をテーマに多様な活動の拠点施設として整備していきます。

福祉サービスの充実

地域ケアシステムなど福祉サービスに関する情報の提供や在宅高齢者への緊急通報装置の設置、ボランティアや民間事業者などと協力した見守り支援体

防災対策・防災行政無線の整備

霞ヶ浦地区の屋外拡声子局のデジタル化を進めます。また、防災訓練の継続実施に加え恋瀬

公共交通対策

地域公共交通再編実施計画を策定し、霞ヶ浦広域バスの車両更新を皮切りに、高齢者等の外出を支援する新たな公共交通システムに取り組みます。

特産品などのPR推進

地域ブランド「湖山の宝」の育成をはじめ、地域アグリビジネスの6次産業化や農工商連携についても新たな価値と地域力の創出を促進し、地域産業の収益向上を目指します。

観光拠点の整備

観光の拠点である歩崎公園の交流センターは、これまでサイクリストのニーズを満たす環境整備を進めてきました。さらに平成30年度は霞ヶ浦湖畔に棧橋整備を進め、霞ヶ浦沿岸における観光交流の湖上ネットワークの形成を図ります。

シティプロモーションの推進

本市の特色として地域に根付く観光果樹園や観光帆引き船を



より一層PRするとともに、地域の魅力と新たな価値を内外に発信することに努めます。

地域ポイント制度の導入

新たな情報発信ツールの提供による協賛メリットの確保とあわせ利用者への還元を本市が支援し、観光や商工業など地域の活力向上につながる取り組みに活用します。

安全で快適に暮らせる
 まちづくり

神立駅周辺整備

神立駅舎橋上化整備を中心とする周辺整備が本格化する中、

かすみがうら花のみのちの推進

西成井バイパスの着工に併せさらに景観に配慮した花の街道を共創していくため、市民との保全体制を再構築します。

男女共同参画社会の推進

出前授業や講演会などを開催し、子どもから大人まで正しい知識と理解を深めるとともに地域における意識啓発に努めます。

公共施設の最適化の推進

本市の公共施設の6割以上が築30年以上を経過していることから、最適化を推進し、その手立てとして民間の技術やノウハウの積極的な活用などを進めます。

※施政方針の全文は、市ホームページでご覧いただけます。

未来を担う若者を育む
 まちづくり

次世代の育成支援

保育の質の向上を目指して、新たに保育士の負担軽減や離職防止につながる支援事業を実施するなど引き続き民間事業者や関係機関との連携に努めます。また、出生した子を祝福するとともに子どもの健やかな成長を願い出産祝い贈呈事業を実施し、次代を担う子の出産を奨励します。

子どもミライ学習の推進

将来の帰郷・定住への後押しとなるよう、愛郷教育とキャリア教育を組み合わせた学習プログラムを推進していきます。

企業誘致の推進

固定資産税の免除や補助金などの特別な優遇措置の拡充によ

豊かな学びと創造のまちづくり
 まちづくり

千代田中学校区の小学校統合

市小中一貫教育基本方針に基づき、子どもたちがより良く学ぶことのできる教育環境の整備を進めていきます。

茨城団体の推進

デモンストレーションスポーツ種目のグラウンド・ゴルフとペタンの普及促進に各種スポーツ団体や関係者と連携を強化していきます。

「生涯学習推進計画」の推進

子どもから若者、高齢者などさまざまな年代の目的に応じた多様な生涯学習プログラムを提供し、市民の皆さんのまちづくりへの関心と市政への参加意識を高めていきます。

みんなで作る連携と協働のまちづくり
 まちづくり

